

令和元年 8 月 20 日

各 位

公益社団法人日本鑄造工学会
関西支部 支部長 浅野 和典
関西鑄造懇話会 委員長 丸山 徹

第 26 回関西鑄造懇話会のお知らせ

平素より関西支部の活動にご協力をいただき、ありがとうございます。関西支部では鑄造工学を総合工学と位置づけ、各種技術・現象を横断的に総合討論する場として関西鑄造懇話会を開催しております。近年、もの造りにおいて、新たな技術導入が次々に提案され、研究・開発が急速に進み続けております。その中でも三次元造形技術は急速な発展を続けており、その活用はプロトタイプの製造から実製品へ展開する事例が増え続けています。

今回は「ここまで進展した 3D プリンタの技術・活用」をテーマとして研究会を企画いたしました。つきましては、下記の要領で第 26 回関西鑄造懇話会を開催いたしますので、会員各位の多数のご参加をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

日 時： 令和元年 10 月 21 日（月）講演会 13:30－17:00
交流会 17:15－19:00
場 所：近畿大学 東大阪キャンパス 講演会 Blossam Café 3F room A
交流会 11 月ホール B1F Cafeteria November
〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3－4－1
http://www.kindai.ac.jp/about-kindai/campus-guide/access_higashi-osaka.html

プログラム

13:30 ～ 13:35	開会の挨拶	支部長 浅野 和典
13:35 ～ 14:35	(1) 金属積層造形のプロセス特徴を活かした新規耐食合金の開発	日立金属 桑原 孝介
14:35 ～ 14:45	休 憩	
14:45 ～ 15:45	(2) 工業技術センターにおける 3D プリンタ活用・3D ものづくり支援	兵庫県立工業技術センター 兼吉 高宏
15:45 ～ 15:55	休 憩	
15:55 ～ 16:55	(3) 一般産業ポンプ部材製作に向けての砂型 3D プリンタの取組み	鶴見製作所 高尾 考一
16:55 ～ 17:00	閉会の挨拶	副支部長 道浦 吉貞
17:15 ～ 19:00	交流会 (11 月ホール B1F Cafeteria November)	

参加費：会員 3,000 円、学生 1,000 円、非会員 6,000 円、関西支部賛助会員会社は 1 名無料
(資料、交流会費含む。当日会場受付にて申し受けます。)

申込締切：令和元年 10 月 11 日（金）までに、下記事項を申込先あて、電子メールにてご連絡下さい。
会場準備の都合上、事前の申し込みをお願いします。

申込事項：「10 月 21 日 第 26 回関西鑄造懇話会参加申込」と明記の上、
① 氏名、② 勤務先（所属先）、③ 所属（所属部課）、④ 所属先の住所（郵便番号を含む）、
⑤ 所属先の電話番号、⑥ E-mail アドレス、⑦ 会員資格、⑧ 講演会・交流会の参加有無
を明記して下記の申込先にお知らせ下さい。

申 込 先：日本鑄造工学会 関西支部 関西鑄造懇話会 事務局
jfs-konwakai@jfs-osaka.jp

以上

会場周辺地図

